

西洋古代史研究

Acta Academiae Antiquitatis Kiotoensis

第 22 号

Tomus XXII

目 次

《 論 說 》

“Cernes urbem et promissa Lavini moenia.”

City Walls as a Symbol of the City in Imperial Rome (Latin West) …… Marek BABIC (1)

《 書 評 》

Dana Robinson, *Food, Virtue, and the Shaping of Early Christianity* …… 坂野水咲 (19)

《 活 動 報 告 》

Kyoto University Ancient History Seminar, 14 October, 2022 …… 藤井 崇 (27)

編集後記 …… 藤井 崇

京 都 大 学

2022

本号の執筆者（執筆順）

Marek BABIC	ルジョンベロク・カトリック大学文学部准教授（ローマ史を専攻）
坂野水咲	京都大学大学院文学研究科修士課程（ローマ史を専攻）
藤井崇	京都大学大学院文学研究科准教授（ヘレニズム史、ローマ史を専攻）

編集後記

少し遅くなりましたが、『西洋古代史研究』第22号をお届けします。2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻は世界に激震を与え続けています。ヘロドトスのスキタイ誌や黒海北岸の遺跡、また「第三のローマ」としてのモスクワという理念を持ち出すまでもなく、戦地は古代史研究のフィールドであります。多大な関心を持って経過を見守りたいと思います。また、コロナ禍が丸3年となりすでに「日常」となって久しいですが、新しい息吹が聞こえはじめています。学生・院生の留学や研究者の海外滞在、さらに海外の研究者の訪日再開しています。本号には、スロバキアよりお越しくくださったマレク・バビッチ先生とのセミナーの様子を紹介させていただきました。バビッチ先生には、このセミナーでのご報告をもとにした論説をご寄稿いただきました。厚く御礼申し上げます。（藤井崇）

令和5年3月25日発行

西洋古代史研究 第22号

発行者 京都大学大学院文学研究科 藤井崇

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL. 075-753-2779

印刷 株式会社田中プリント

〒600-8047 京都市下京区松原通麴屋町東入
石不動之町677-2

TEL.075-343-0006

Acta Academiae Antiquitatis Kiotoensis

The Kyoto Journal of Ancient History

Tomus XXII

Vol. 22

Article:

“Cernes urbem et promissa Lavini moenia.”

City Walls as a Symbol of the City in Imperial Rome (Latin West) Marek BABIC (1)

Review:

Dana Robinson, *Food, Virtue, and the Shaping of Early Christianity* ... Misaki BANNO (19)

Miscellaneous:

Kyoto University Ancient History Seminar, 14 October, 2022 Takashi FUJII (27)

Editor's Notes Takashi FUJII

Kyoto University

2022